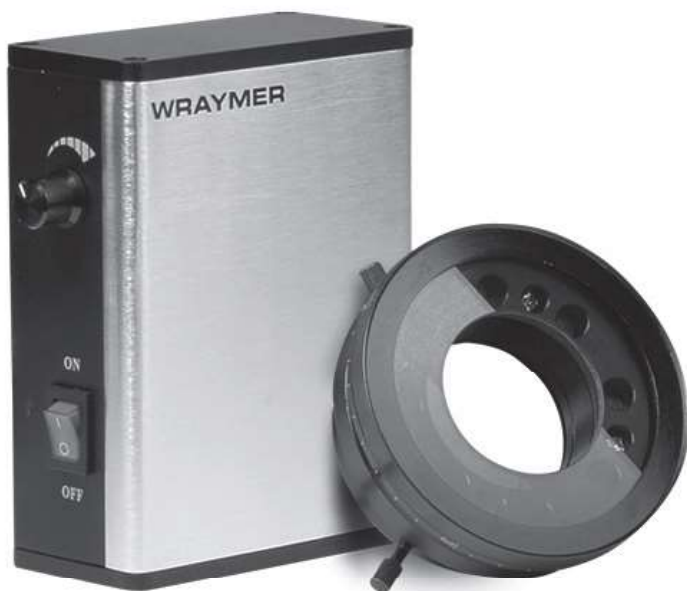


WRAYMER LPL8

偏光LEDリングライト LPL8

取扱説明書



このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございました。
本製品の性能を十分に発揮させるためおよび安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
製品使用時には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

1. 特徴

2枚の偏光フィルタ(ポラライザ、アナライザ)を装備した高輝度白色LEDリングライトです。

顕微鏡に装着するだけで落射光による偏光観察が可能になります。

ハレーション(白とび)を大幅に抑えることができるので、金属表面、電子基板、光沢面上の印字、ホコリなどの異物の検出など、通常の照明では困難であった試料の検査や写真撮影が容易になります。

肉眼での観察はもちろん、特に像の明瞭さを要求されるカメラ撮影等の際に大きな力を発揮します。

無段階の光量調整機構があり、観察に適した光量に調節することができます。

2. 各部の名称

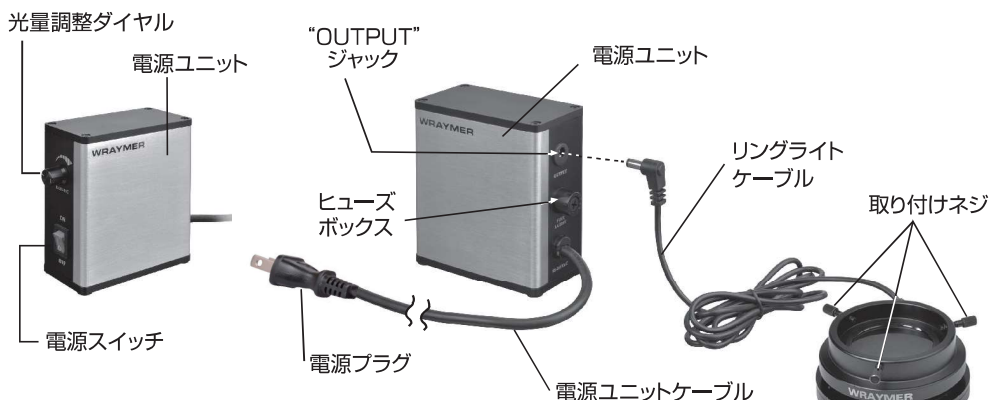


図 1

3. 照明部の構成

偏光フィルタはアナライザとポラライザで構成されます。図2のようにアナライザをリングライトの凹部(アナライザと同直径)にはめ込み次にポラライザをリングライト下部にねじ込みます。(図2)



図 2

4. 使用方法

- 1. 取り付けネジでリングライトをしっかりと顕微鏡に固定してください。
- 2. 電源ユニットの電源スイッチを“OFF”にしてください。
- 3. 図1のように電源ユニットの“OUTPUT”ジャックにリングライトケーブルを接続してください。
- 4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。光量調整ダイヤルは反時計回りに限界まで回してください。
- 5. 電源スイッチを“ON”にし、光量調整ダイヤルを時計回りにまわして適正な光量で使用してください。
- 6. ポラライザを回転させることで、試料に最適な偏光を得ることができます。

ヒューズの交換

感電ややけどのおそれがあるため、ヒューズを交換する前にはスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ヒューズが完全に冷えるまで待ってください。ヒューズボックスは電源ユニット側面にあります。ヒューズボックスのネジを外すとヒューズを交換することができます。

5. 主な仕様

LED	8灯超高輝度白色LED
内径／外径	46mm／84mm
対応鏡筒外径	約48～62mm
推奨作業距離	60～120mm
最大光量	23,000 lx
光量調整	無段階
色温度	6500K
電源入力	AC96-265V/50-60Hz
電源出力	DC30V
消費電力	8W
ケーブル長	リングライトケーブル 約1.4m 電源ユニットケーブル 約1.4m
重量	電源ユニット 約0.6 kg リングライト（偏光フィルタを含む）約 0.3 kg

WRAYMER

株式会社レイマー

〒541-0052 大阪府中央区安土町 1-8-15 野村不動産大阪ビル 6F

TEL : 06-6155-8230 FAX : 06-6155-8450

E-mail : arch@wraymer.com

Online Shop : <http://www.wraymer.com>